



座間小キャラクター  
ざまん

# 校長のつばやき

ぶ?

座間市立座間小学校  
校長 石田 正行

日頃、気づいたことなどをちょっとずつ、つぶやいていきたいと思います。時にはぼやきになってしまうかもしれません。なのでつばやき…。

つばやきですが、前回から一ヶ月ちょっと間があいてしまいました。今頃ですが、皆さま本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

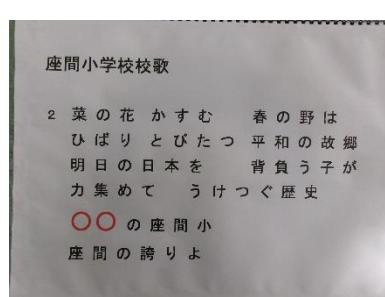
今回は、1月20日に行われた、8年度児童会役員の任命式についてです。学年の中から選ばれた児童8名に任命状を手渡しました。どの子も座間小学校をもっとよくしたいという思いを立派に語る姿に感動しました。

任命状を渡した後の「校長のはなし」についてです。いつものフリップ(スケッチブック)を使って説明しました。オンラインでは画面いっぱいに映るのですが、今回は体育館に全校児童が集まって行ったので、さすがに小さかったかもしれません。それでも最後までお話を聞く様子に、おお！と感激しました。



## 【校歌2番】

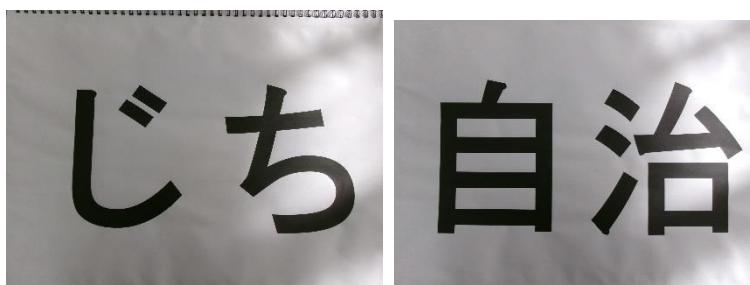
本校の校歌2番にこのような歌詞があります。ここで問題です。「ほにやらら(赤〇)の座間小 座間のほこりよ」の、ほにやららには、どんな言葉が入るでしょうか？



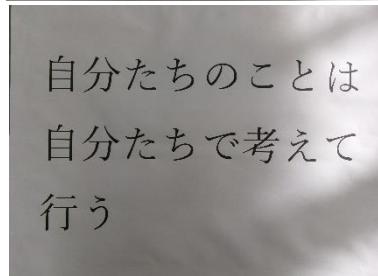
※「ほにやらら」と言ったら、同世代の先生から「昭和ですね～」と言われました。子どもには通じたのでしょうか？たぶん雰囲気でわかったんでしょうね。「まるまる」の中には～、と言ったらよかったです。  
久米宏さんの言い回しが、しみついている昭和世代です。

校歌は3番まであるので、歌わずに部分的に思い出すのは難しいものです。全員で「せーの」で答えたところ、半分くらいの児童が正解していた感じです。答えは「じち」。漢字は2年と4年で習います。

## 【自治の座間小】



☆自治の意味は、「自分たちのことは、自分たちで考えて行う」ということ。児童会は、座間小の自治です、ということを伝えたかったんです。



先生方には、座間市の先人、鈴木利貞さんがつくった「幼年会」についても話しました。子ども同士でルールを守り高め合っていく、まさに子ども同士の自治の発祥だと思います。

幼年会の中で生まれた「柿の木の下の誓い」は、現在の「ざまっ子八つの誓い」に発展したこと、語り継いでいきたいものです。